

サラマンカ大学・岐阜薬科大学・岐阜大学 三大学連携学術シンポジウム

がん研究の最前線

～がん克服に向けて（対がん）～



参加無料

使用言語：日本語・英語（日英同時通訳あり ※機器の数に限りがあります。）

最新の情報は岐阜大学のホームページをご覧ください。
<https://www.gifu-u.ac.jp/international/link/lounge.html>

2018年

4月14日(土)

13:00 - 15:00 (12:00開場)

OKBふれあい会館

3階 302 大会議室

(岐阜県岐阜市教田南5-14-53)



シンポジウム終了後「学術連携基本協定締結式」
が開催されます。



主催 サラマンカ大学創立800周年記念事業実行委員会
共催 サラマンカ大学／岐阜薬科大学／岐阜大学

参加申込方法

所属先(会社名等)、氏名、電話番号(日中に連絡が可能なもの)、Eメールアドレスを記載し、4月8日(日)までに「kokusaik@gifu-u.ac.jp」へEメールで申し込みをお願いします。

※当日会場でも直接受け付けが可能です。

問合せ 岐阜大学グローバル推進本部国際総務室

☎ 058-293-3351

✉ kokusaik@gifu-u.ac.jp

がん研究の最前線

～がん克服に向けて（対がん）～

サラマンカ大学創立800周年記念事業

使用言語：日本語・英語（日英同時通訳あり）

講演会
プログラム



座長：岐阜薬科大学副学長兼研究科長 原英彰 教授

岐阜大学理事(国際・広報担当)・副学長 鈴木文昭

開会挨拶 岐阜大学長 森脇久隆

サラマンカ大学総長 リカルド・リベロ・オルテガ 博士

講演

二価鉄イオン検出のための多様な蛍光プローブ開発研究

岐阜薬科大学創薬化学大講座薬化学研究室 平山祐 准教授

講演

マルチターゲット型去勢抵抗性前立腺癌治療薬の創製研究

岐阜薬科大学生命薬学大講座生化学研究室 遠藤智史 講師

講演

K-Ras変異がんに対するマイクロRNA医薬の開発

岐阜大学連合創薬医療情報研究科 赤尾幸博 教授

講演

イヌモデルを用いたマイクロRNA核酸医薬およびバイオマーカーの開発

岐阜大学応用生物科学部共同獣医学科 森崇 教授 /

岐阜大学連合創薬医療情報研究科 平島一輝 特任助教

講演

がんにおける治療標的候補としてのRho GTPaseアクチベーターの遺伝学的同定
および検証

サラマンカ大学科学高等研究センター がん研究センター ホセ・ブステロ 博士

講演

HARMONY: 血管悪性腫瘍の予後改善プロジェクトに関するビッグデータ

サラマンカ大学バイオメディカル研究所 ヘスス・マリア・エルナンデス・リバス 博士

閉会挨拶 岐阜薬科大学長 稲垣隆司

参加申込方法

所属先(会社名等)、氏名、電話番号(日中に連絡が可能なもの)、Eメールアドレスを記載し、4月8日(日)までに「kokusaik@gifu-u.ac.jp」へメールで申し込みをお願いします。
※当日会場でも直接受け付けが可能です。

問合せ

岐阜大学グローバル推進本部
国際総務室

☎ 058-293-3351

✉ kokusaik@gifu-u.ac.jp

サラマンカ大学・岐阜薬科大学・岐阜大学
三大学連携学術シンポジウム

主催 サラマンカ大学創立800周年記念事業実行委員会 共催 サラマンカ大学／岐阜薬科大学／岐阜大学



岐阜大学